



横須賀市立池上小学校

校歌

村野四郎作詞
高木東六作曲

池上小学校校歌

村野四郎作詞

作詞者から

一、青い大空
そよかぜ光る
いつも明るい緑の丘よ
ほがらかにまなびつつ
すこやかにきたえつつ
ここはみんなの若い力の
のびゆく花園
ああぼくたちのわたしたちの
池上小学校

二、平作川の
いすみと清く
いつもかわらぬ心のすがた
うるわしいあこがれを
だからにうたいつ
ここはみんなの若い希望の
はなき古里
ああぼくたちのわたしたちの
池上小学校

児童が、やがて学校を卒業しても、その校歌を耳にするたびに、わけもなく純粧な心に立ちかえられるような歌詞とリズムが欲しいとおもう。この校歌では、歌詞の論理は、できるだけ簡単にして、そして修辞的にした。そして修辞的にできるだけ「美しいひびき」の言葉をえらんで使うことに意をそいだ。この上は、すぐれた作曲者が、さらにこの歌詞に、うつくしい情緒の仕上げをしてくれることとおもう。

1964

池上小学校校歌

村野四郎作詞
高木東六作曲

行進の速さで $\text{♩} = 104$ くらいで (たのしく、明るかに)

あおいおおぞわ
ひらきくがわ

らのそよかぜひかるる いつもあかー^v
いづみときよく いつもかわー^v

(だんだん大きくなる) $\text{v} \text{mp}$

るら いみどりのおかよた はがらかにまな
ぬこころのすがた うるわしいあこ^v

びつづすこやかにきたえつ つここはみんなのわかいち
がれをたからかにうたいつ つここはみんなのわかいき^f

(はりきって) Pizz. f

からのはなびくはなぞの
ぼうのはなさくふるさと 1.2あ

ぼくたちのわたしたちのいけがみ小学校

stacc

ぼくたちのわたしたちのいけがみ小学校